



◆ 金融論演習 ◆

金融・ファイナンスに関する理論をベースにした研究を行っている。具体的には、金融機関の存在意義（今後のビジネスモデル等も含めて）、証券市場における価格形成メカニズム、中小企業の財務政策、事業承継、M&A等、中小企業金融における振興政策のあり方などが研究対象となりうる。

受講生は、関連文献を渉猟し、問題意識・分析視角を構築していく必要がある。また、自らが設定した仮説を検証するために、必要なデータを集め、適切な分析手法を選択することになる。そうした研究を進めていくにあたり、演習内で積極的に議論に参加して頂きたい。

関連授業である金融論研究では、受講生と相談のうえ、最新の文献をもとに、金融・ファイナンスに関する理論や分析手法などを学んでいる。同科目で得られた知識をもとに、演習では独創的な修士論文の執筆に取り組んでもらいたい。

三田村 智

経済学コース